

記者発表資料

東九州道の開通により観光が活性化

～開通後初めての夏、滞在時間や立寄り回数が増加し、お祭りやイベントで賑わう～

平成27年3月1日及び3月21日に開通した東九州自動車道（豊前IC～宇佐IC間）、（佐伯IC～蒲江IC間）の開通後6ヶ月が経過し、観光面の変化に着目し、そのストック効果を取りまとめましたのでお知らせします。

※ストック効果：整備された社会資本が機能することによって継続的に中長期的に得られる効果

【観光面に着目したストック効果】

●東九州道の観光客が増加し、観光圏域が広域化

- ・大分県・宮崎県の観光入込客数が約1.1倍に増加。
- ・宮崎県の観光施設の県外観光客が約4割に上昇。特に、高千穂峡では7割に上昇。

●道の駅の売上げが増加。

- ・集客増に向けた様々な開発や取り組みにより、売上げが約1.1倍に増加。

●移動時間の短縮が図られ、滞在時間や立寄り回数が増加

- ・観光施設の滞在時間が約30分増加し、3箇所以上立寄る車両が約6割に増加。

●お祭りイベントや旅行ツアー等が増加

- ・東九州地域のお祭りやイベントが約1.1倍に増加し、入込客数は約25万人増加。
- ・また、東九州地域への旅行ツアーが約1.6倍増加し、ツアー定員数が約2倍増加。

●マリンスポーツやアウトドア産業の活性化を支援

- ・開通を機に、九州初のサーフィン大会やライフセービング国際大会が開催。
- ・サーフィン体験利用者が約1.2倍へ増加したほか、アウトドア体験ツアーの県外からの観光客が約2.5倍増加。

【問い合わせ先】

■国土交通省管理区間に関すること

国土交通省 九州地方整備局 TEL：092-471-6331(代表)
道路部 道路計画第二課長 つじ よしき
辻 芳樹 (内線:4251)

■NEXCO西日本管理区間に関すること

NEXCO西日本九州支社 広報課
TEL：092-717-1707
にしわき なかむら
担当：西脇、中村

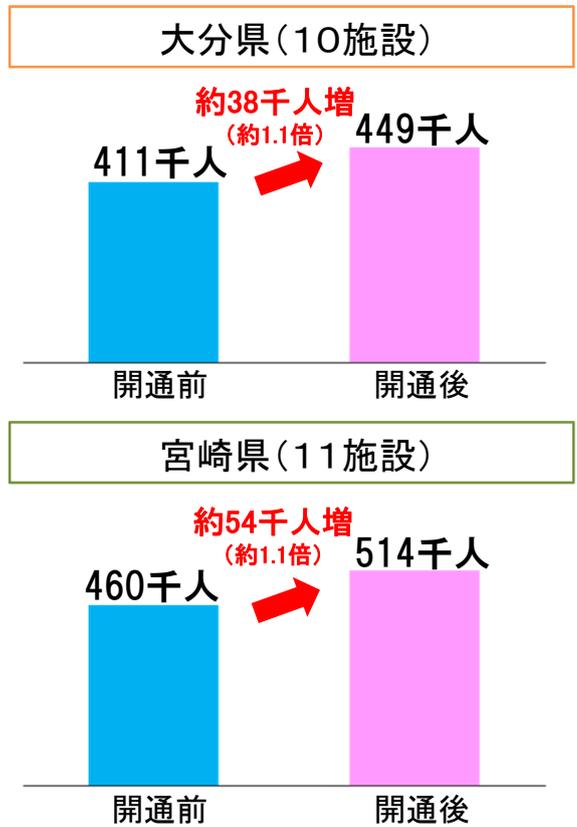
- この夏、東九州道の開通により、観光施設等の入込客数が約1.1倍に増加。
- 開通が“きっかけ”で旅行を計画した旅行者が約6割を占める。

東九州道の開通により、大分県と宮崎県の観光入込客が約1.1倍に増加

■主要観光地と道の駅の入込客数

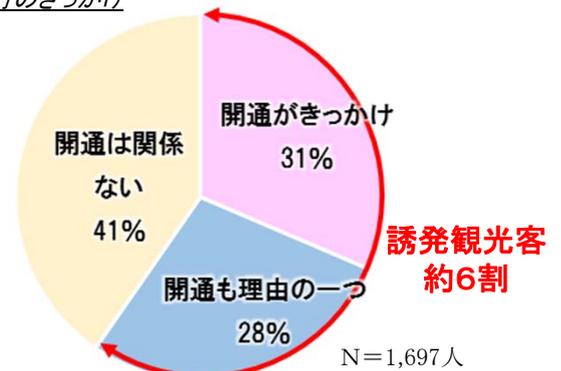


■主要観光地の入込客数の変化



資料: 各観光施設へのヒアリング結果
調査日: [開通前]H26.8.1~H26.8.31、[開通後]H27.8.1~H27.8.31
※大分県には、福岡県内の道の駅「豊前おこしかけ」「しんよしみ」を含む

Q. 旅行のきっかけ



資料: 観光施設、道の駅アンケート調査 観光施設: 10箇所 道の駅: 11箇所

■「うみたまご」の状況



利用者の声

大分から宮崎への移動が便利になったので初めて青島に来ました。(大分市から宮崎市へ)



東九州道が開通して今まで行くことがなかった大分に何度か行った。(都城市から大分市へ)

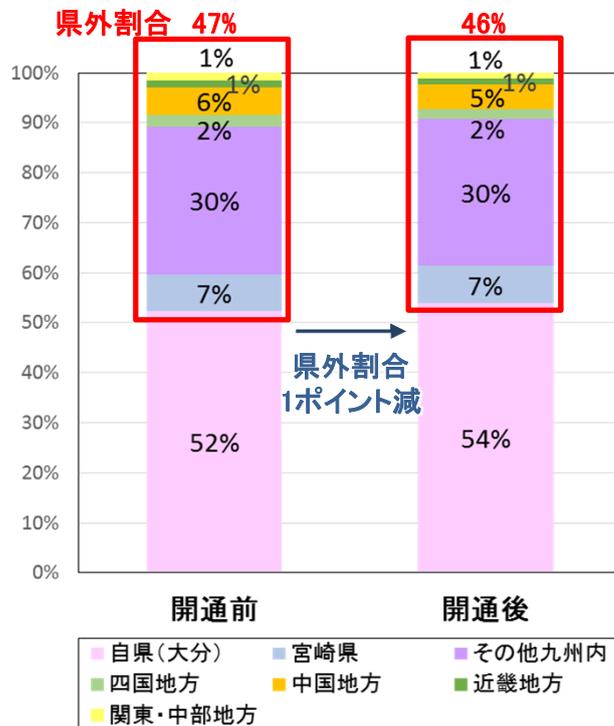
- ▶ 大分県では、県外観光客はほぼ変わらず。
- ▶ 宮崎県では、県外観光客が約4割に上昇（5ポイント増加）。特に、大分県から2ポイント、九州の各県から4ポイント増加。

宮崎県の観光施設は、県外からの入込客数が5ポイント増加

■観光施設位置

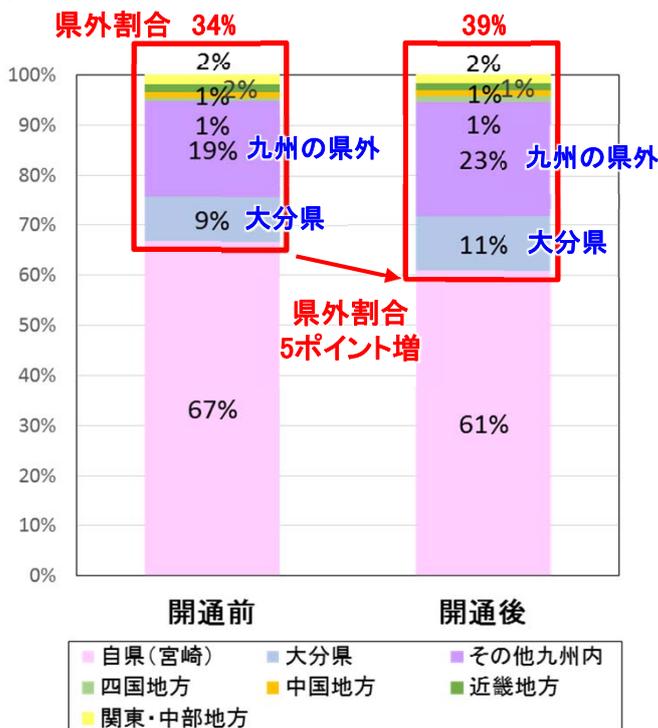


■大分県の観光入込客の地域別シェア



※四捨五入の関係で合計は100%にならない

■宮崎県の観光入込客の地域別シェア



資料: 車籍地調査結果 観光施設10箇所 道の駅11箇所
調査日: [開通前]H26.8.24 [開通後]H27.8.23

※大分県には、福岡県内の道の駅「豊前おこしかけ」「しんよしみ」を含む

※四捨五入の関係で合計は100%にならない

施設管理者の声 (アフリカンサファリ)



- ・東九州道の全線開通を見込んで、北九州、宮崎エリアへCMを放映している。
- ・その結果、昨年と比較して、宮崎・鹿児島ナンバーや北九州・筑豊ナンバーも増加している。

利用者の声



- ・大分と宮崎が高速で繋がり、大分と宮崎の交流が多くなった

(大分市から宮崎市へ)

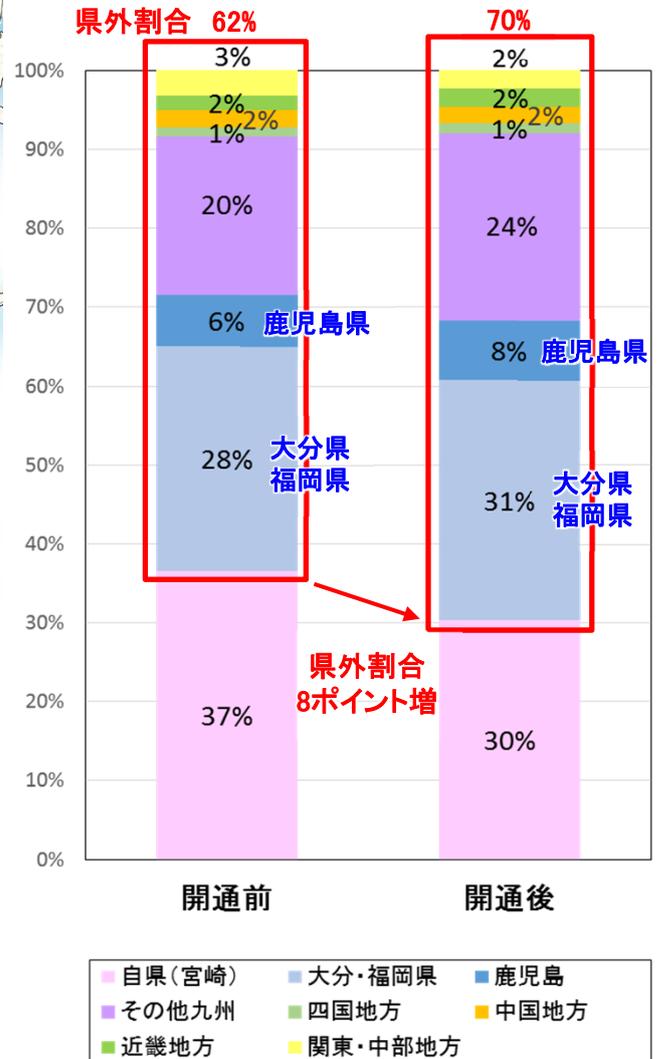
▶ 高千穂峡では、県外からの観光客の割合が7割に上昇（8ポイント増加）。特に大分・福岡県や鹿児島県の観光割合が増加（合計5ポイント）

高千穂峡では、県外観光客の割合が8ポイント増加

■ 高千穂峡の観光割合



■ 高千穂峡の地域別シェア



資料：車籍地調査結果

調査日：[開通前]H26.8.24 [開通後]H27.8.23

※四捨五入の関係で合計は100%にならない

■ 「高千穂峡」の状況



施設管理者の声（高千穂峡）



東九州道の開通後、前年より入込客数が増えている。遠方からの観光客や外国人観光客も増えている。

利用者の声



時間が約40分短縮できた分、高千穂峡で長く遊べた。（大分市から高千穂町へ）昔では考えられない早さで高千穂へ着いた、また来たい。（鹿児島市から高千穂町へ）

▶ 東九州道沿線にある道の駅において、開通を機に夏の集客増に向けた様々な開発や取り組みを実施し、売上げ額が約1.1倍に増加。

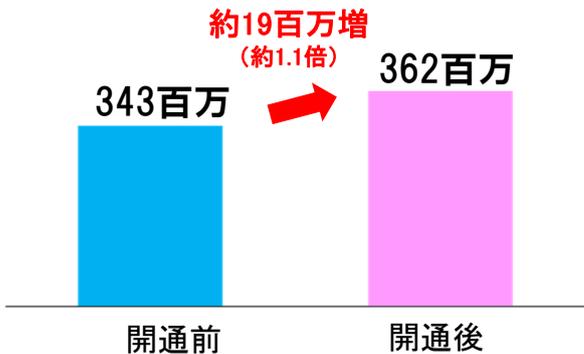
東九州道沿線の道の駅では、入込客の増加により売上げが増加

■ 道の駅位置図



■ 道の駅(10施設)

道の駅の売上げ額



※東九州道沿線の道の駅(10施設)より算出
調査日:[開通前]H26.8.1~H26.8.31
[開通後]H27.8.1~H27.8.31

■ 夏の集客増に向けた開発・販売事例

道の駅	集客増加に向けた開発等
豊前おこしかけ	・「豊前の棚田ゆず」「とよみつひめ(いちじく)」「もも」など地元特産品の販売
やよい	・特産物販売所「弥生びかいち」のリニューアルオープン実施
かまえ	・かまえ産養殖岩牡蠣を使用した岩牡蠣料理のPR活動
北浦	・北浦産の手づくり塩とお茶で作った「北浦月の塩緑茶塩」の新製品の開発
北川はゆま	・延岡特産の鮎やチキン南蛮、芋を使った「鮎天そば」「鮎天ぶら南蛮膳」「焼き芋ポップコーン」を開発
日向	・地元生産者の「日向道の駅チーズ饅頭」の販売

■ 道の駅「豊前おこしかけ」の状況



賑わう観光施設

施設管理者の声 (道の駅北川はゆま)



- ・高速道路の開通を機に、県内外からのお客様が、お盆を中心に増加しました。
- ・レストラン等も好調で、約3割売上げが増えました。

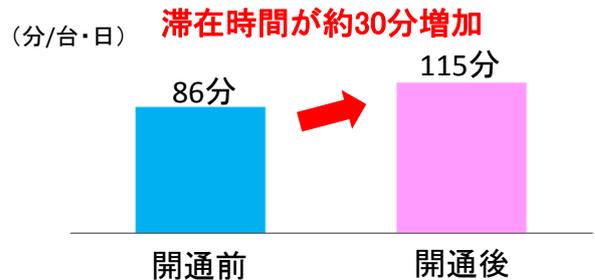
資料:(道の駅の売上げ額)施設管理者ヒアリング結果
調査日:[開通前]H26.8.1~H26.8.31
[開通後]H27.8.1~H27.8.31

- 移動時間の短縮により観光施設や道の駅への滞在時間が約30分増加。
- また、観光施設へ3箇所以上立寄った車両が約6割へ上昇（31ポイント増加）。
- 車両の走行距離は平均22km増加。100km以上の走行する車両が顕著に増加。

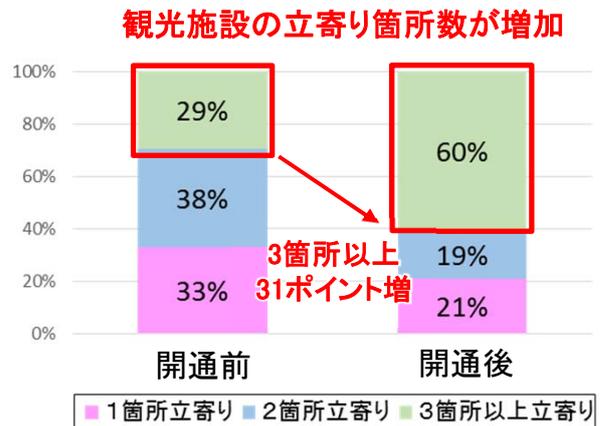
車両一台当りの滞在時間が増加し、立寄り回数も増加



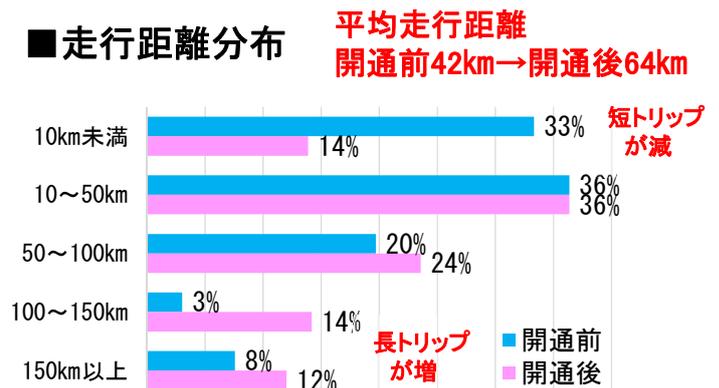
■ 滞在時間



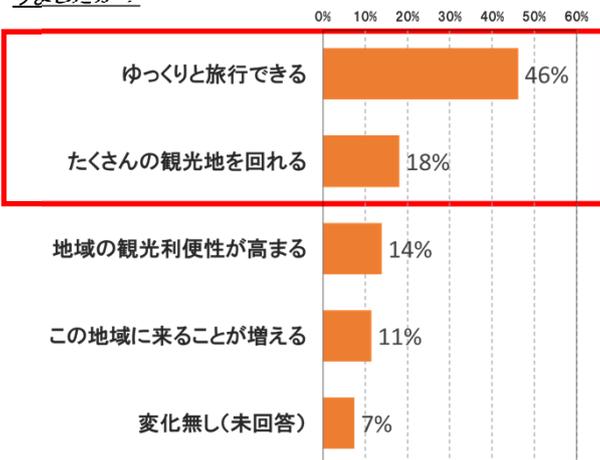
■ 観光施設立寄り箇所数



■ 走行距離分布



Q. 東九州道が開通して観光活動でどのような変化がありましたか？



出典: 観光施設、道の駅(21施設)アンケート調査
開通後: H27.8.23 N=3,183人の回答

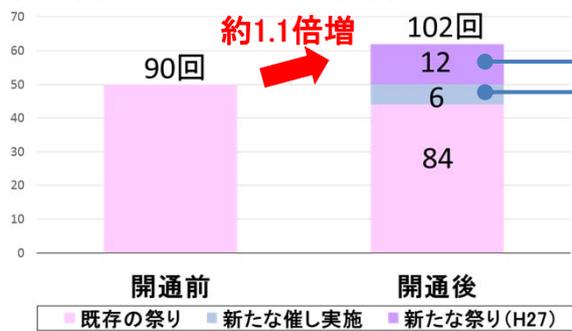
観光客の声

時間短縮ができ、色々観光地が見られる。
(山口市から熊本市へ)
便利になって他のところも行ってみたい気持ちになった。
(宮崎市から大分市へ)
時間短縮によりいっぱい遊べる
(小林市から延岡市)

- 東九州地域へ新たなお祭りやイベントの開催数が約1.1倍に増加し、入込客数は約25万人増加。東九州地域が広域連携した新たな催しも開催。
- また、東九州地域への旅行ツアーが1.6倍に増加。ツアー定員も増加。

東九州沿線では、新たなお祭りやイベントの開催や、新たな催し物が登場

■春～夏のイベント・祭り開催状況



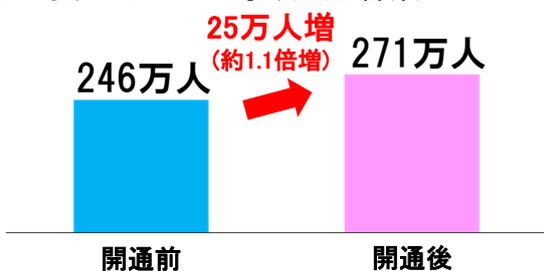
新たな祭り（佐伯）



新たなイベント（中津）



■春～夏のイベント・祭り入込客数



広域交流の催し（延岡）



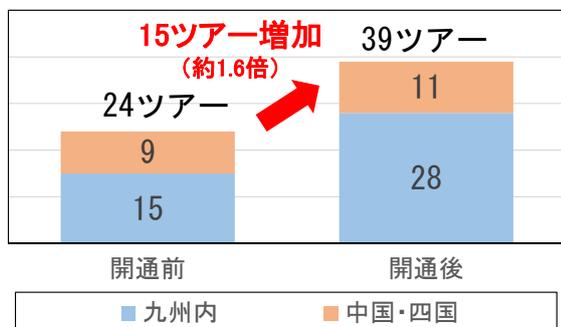
資料：自治体観光課ヒアリング結果
調査日：[開通前]H26.4～8 [開通後]H27.4～H27.8

●広域交流の催しの事例

地域	新たな広域交流イベント
延岡市	・延岡の20万人規模のお祭りである春の「延岡大師祭」で北九州市小倉の祇園太鼓を招いて演奏を奉納 ・夏の「まつりのべおか」では開通にちなんで共演会テーマは「繋がる響き」。佐伯市のやよい桐傘礼(とがむれ)陣太鼓等が参戦
宇佐市	・安心院フェア葡萄酒まつりで、東九州道の開通を機に、東九州フードフェスタや東九州沿線市町のゆるキャラ運動会開催
大分市	・大分七夕まつりににおいて実施した観光のPRでは、東九州道開通を機に、延岡市が参加
川南町	・トントロン軽トラ市では、開通により初めて北九州市、竹田市から出店
築上町	・今回開通区間沿線の苅田町から宇佐市までを繋ぐ「のろしりレー」を開催

東九州道を利用した観光ツアーが開発され、東九州への旅行ツアー人数が増加

■東九州沿線への旅行ツアー数



■ツアー定員数



※旅行ツアーの人数は、「2ヶ月間の延べツアー数×バス定員(45名)」による試算値

資料：旅行代理店6社 バス会社ヒアリング 開通前：H26.7～8 開通後：H27.7～8

東九州への新規旅行ツアー山口、四国から東九州(7～8月)

【開通前】

- ・山口⇄九州：8企画
- ・四国⇄九州：1企画
- ・宮崎⇄大分：2企画
- ・その他九州内：13企画

【開通後】

- ・山口⇄九州：9企画(+1)
- ・四国⇄九州：2企画(+1)
- ・宮崎⇄大分：8企画(+6)
- ・その他九州内：20企画(+7)

旅行代理店の声

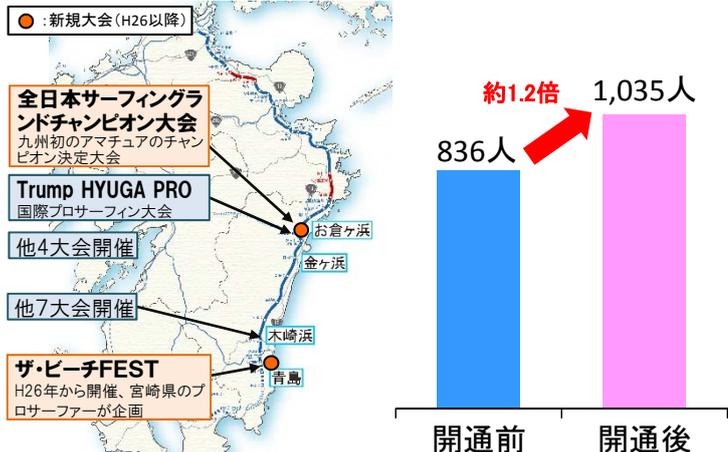


- ・東九州道の開通に合わせて、宮崎から大分へのツアー旅行客が増加している。
- ・大分以遠のツアーが組みやすくなった。
- ・大分へのマイカー需要が増え、宿泊プランが増えた。

- ▶ 九州初のサーフィン大会やライフセービング国際大会を開催。また、サーフィン体験スクールの参加者が1.2倍とサーフィン人口が増加。
- ▶ 東九州道のあいつぐ開通により、自然を売りにしたアウトドア体験ツアーの県外客が約2.5倍へ増加。

宮崎市、日向市 マリンスポーツの国際大会が開催

■サーフィン大会やサーファーが増加



▲サーフィン大会開催状況
資料: 宮崎県サーフィン連盟 (H27. 4~12スケジュール)

資料: 青島サーフィン体験スクール
開通前: H26. 6~8 開通後: H27. 6~8

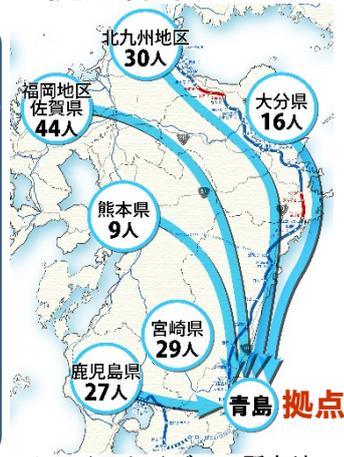
サーファーやサーフィン体験スクールの声



- ・宮崎の海へ気軽に行き来することができ、行く回数が増えた。(大分市から宮崎市へ)
- ・開通後、特に、大分方面からの体験スクールの利用者が増加している。(青島サーフィン体験スクール)

■ライフセービングの拠点都市へ

ライフセービング大会関係者
・東九州道開通により、九州内のライフセーバーが集まりやすくなった宮崎の「青島」を、ライフセービングの拠点とするため国際大会の開催を決定しました。



延岡市 アウトドア体験ツアーの遠方からの観光客が増加

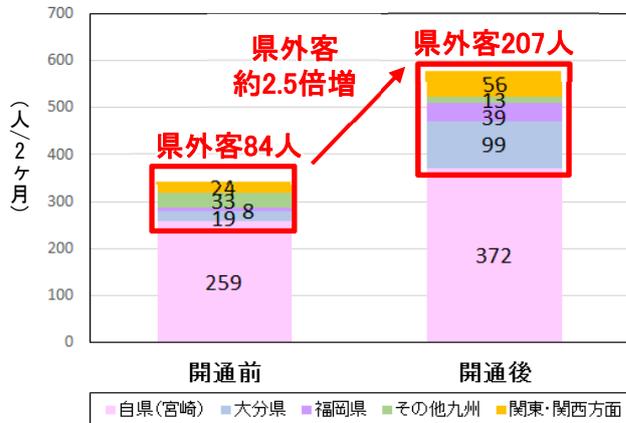
■新たな体験ツアーを開始

山里の農業体験と天空の千畳敷でピクニック	絶景!! 離島周遊クルージングと島ごはん
奇跡の清流「小川」でカヌーツーリング	九州屈指のポイントで海中散歩&BBQ
パワースポット「神さん山」トレッキングと「美人の湯」	マリリゾートひむか遊パークうみウラで海の恵みを満喫



資料: わけあって延岡、NPOひむか感動体験ワールド

■大分や関東・関西からの観光客が増加



▲アウトドア体験ツアーの観光客数

資料: NPOひむか感動体験ワールド 開通前: H26. 7~8 開通後: H27. 7~8

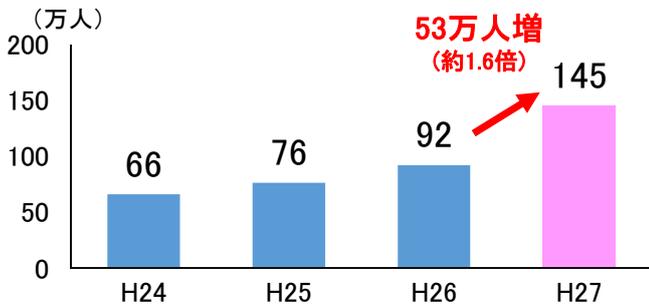
施設関係者の声 (NPOひむか感動体験ワールド)



- ・この夏、問合せ・申込みが殺到し、特にお盆の期間は受入を断った場面があった。
- ・7、8月の受入数が、**昨年の約1.7倍に増加**。特に**大分や関東・関西からの参加者増加**が顕著に見られた。
- ・メディアからの問合せも増加している。

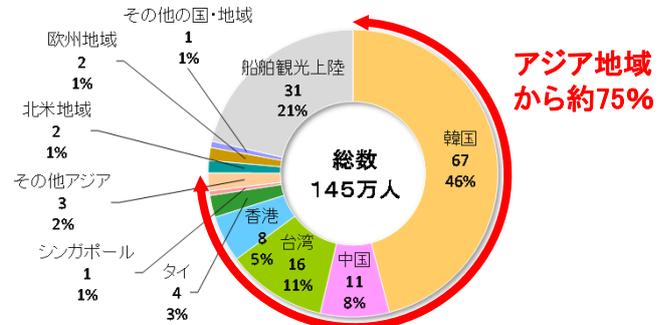
- 近年、九州への外国人観光客は大幅に増加。（対前年同時期比約1.6倍）
- 高速道路のインバウンド企画を9月から実施。（IC利用者は前年比2.5倍）
- 外国人の移動手段は、自動車が約3割で、訪問地の約4割が東九州方面（大分、宮崎）で今後も観光増が見込まれる。

九州への外国人観光客は大幅に増加(主にアジア地域)



▲九州の外国人入国者の推移

資料:法務省出入国管理統計(各年1月~7月集計)



▲主要国・地域別の外国人入国者割合

資料:法務省出入国管理統計(H27年1月~7月)

インバウンド企画の実施から、レンタカーによる東九州沿線への観光者増加に期待

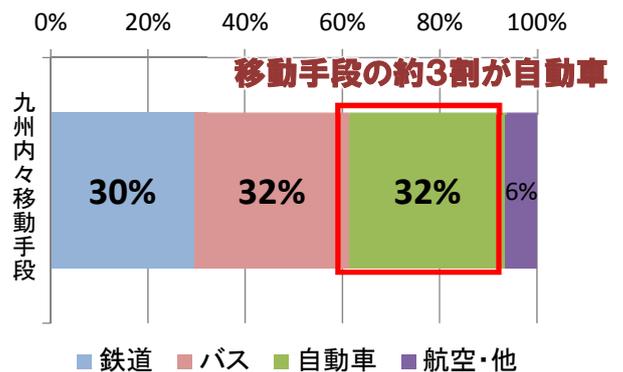
■インバウンド促進に向けた企画
レンタカーで九州をドライブしよう！2015
(Let's Drive Kyushu2015)



外国人を対象とする九州周遊割引商品「kyushu Expressway Pass2015」を販売。九州内のNEXCO西日本管理の高速道路を回数制限無しに定額利用※できる、外国人レンタカー(ETC限定)利用者向けの乗り放題プラン。

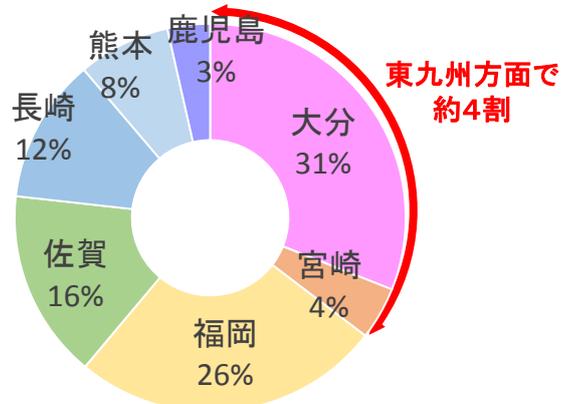
期間:9月1日~12月25日
※2,500円(2日間)~10,500円(10日間)の9プランを設定

■訪日外国人の九州内々移動手段内訳



資料:第5回全国幹線旅客純流動調査(2010年)

■訪問地順位(利用IC)



資料:kyushu Expressway Pass(H26年度)利用実績(NEXCO西日本)

■レンタカーの利用実績(福岡空港)
プラン期間中の利用者が2.5倍(前年比)に増加



※昨年プラン期間は2014.10.1~12.26

資料:九州運輸局まとめ(レンタカー事業者の実績報告による)

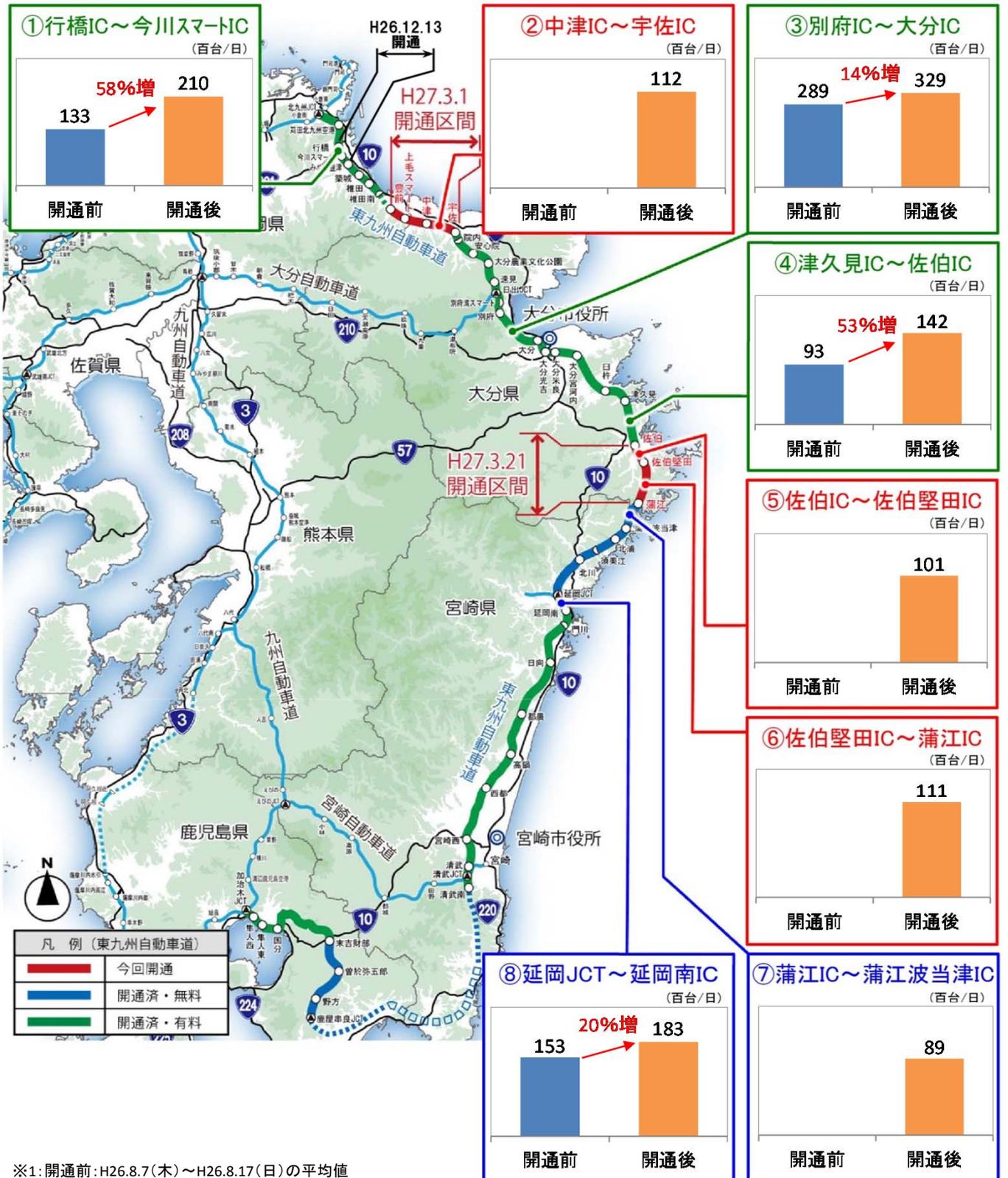
観光施設関係者の声

外国人観光客も増えた。(高千穂峡)



資料:施設管理者ヒアリング結果

- ▶ 開通区間のお盆期間中の交通量（全日）は、
[中津IC～宇佐IC] 11,200台/日、
[佐伯IC～佐伯堅田IC] 10,100台/日、[佐伯堅田IC～蒲江IC] 11,100台/日
- ▶ 東九州道の利用交通量が、多くの区間で増加



※1: 開通前: H26.8.7(木)～H26.8.17(日)の平均値
 ※2: 開通後: H27.8.6(木)～H27.8.16(日)の平均値
 ※3: 交通量は交通量計測装置によるデータを速報値として記載(百台単位)

お盆期間中の交通状況（東九州道）

IC間	【開通前】断面交通量 H26.8.7～H26.8.17 (台/日)	【開通後】断面交通量 H27.8.6～H27.8.16 (台/日)	【増減率】
北九州JCT～苅田北九州空港	13,300	21,000	+58%
行橋～今川スマート 【平成26年12月13日開通】	-	14,800	-
今川スマート～みやこ豊津 【平成26年12月13日開通】	-	14,300	-
築城～椎田	12,600	17,600	+40%
豊前～上毛スマート 【平成27年3月1日開通】	-	8,600	-
上毛スマート～中津 【平成27年3月1日開通】	-	9,200	-
中津～宇佐 【平成27年3月1日開通】	-	11,200	-
宇佐～院内	12,800	15,500	+21%
別府～大分	28,900	32,900	+14%
津久見～佐伯	9,300	14,200	+53%
佐伯～佐伯堅田 【平成27年3月21日開通】	-	10,100	-
佐伯堅田～蒲江 【平成27年3月21日開通】	-	11,100	-
蒲江～蒲江波当津	(交通量計測装置未設置)	8,900	-
北浦～須美江	3,800	9,500	+150%
延岡JCT～延岡南	15,300	18,300	+20%
延岡南～門川	13,300	15,500	+17%

※1: 開通前: H26.8.7(木)～H26.8.17(日)の平均値

※2: 開通後: H27.8.6(木)～H27.8.16(日)の平均値

※3: 交通量は交通量計測装置によるデータを速報値として記載(百台単位)

(参考) 高速道路周遊割引を実施中

- ▶ 観光振興を通じた地域社会の活性化を目的に、高速道路の通行料金をお得にご利用いただける周遊割引「大分・宮崎ドライブパス2015」を実施中です。
- ▶ 利用期間は、2015年7月18日(土)～12月6日(日)です。

大分 宮崎
ドライブパス 2015

お得1 高速道路の通行料金がお得!!
お得2 アンケートに答えると大分・宮崎の特産品が当たる!!
お得3 大分・宮崎の計69施設で割引サービスあり!!

高速道路が定額料金で

乗り放題でお得!!!

2015.7.18(土)▶12.6(日)
※お盆期間(8月13日(木)～8月16日(日))は除く

- 全日3日間プラン…連続する最大3日間有効(平日及び土日祝日)
- 休日2日間プラン…連続する休日2日間有効(土日祝日が対象) ※平成27年11月2日(月)も対象です。

プラン名	発着エリア(IC)	周遊エリア	利用期間	軽自動車(二輪含む)	普通車
広島発着 乗り放題プラン ※1	山口自動車道(徳地～宮崎スマート)	山口自動車道(徳地～宮崎スマート)	全日3日間 休日2日間	11,200円	14,000円
山口発着 乗り放題プラン	山口自動車道(徳地～宮崎スマート)	山口自動車道(徳地～宮崎スマート)	全日3日間 休日2日間	8,200円	9,800円
北九州発着 乗り放題プラン ※2	九州自動車道(門司～八幡)	九州自動車道(門司～八幡)	全日3日間 休日2日間	6,400円	8,000円
福岡・佐賀発着 乗り放題プラン ※2	九州自動車道(門司～八幡)	九州自動車道(門司～八幡)	全日3日間 休日2日間	5,000円	6,400円
長崎発着 乗り放題プラン ※3	九州自動車道(長崎～佐賀)	九州自動車道(長崎～佐賀)	全日3日間 休日2日間	4,500円	5,900円
熊本発着 乗り放題プラン	九州自動車道(熊本～松橋)	九州自動車道(熊本～松橋)	全日3日間 休日2日間	6,500円	8,300円
鹿児島発着 乗り放題プラン ※4	九州自動車道(鹿児島～宮崎)	九州自動車道(鹿児島～宮崎)	全日3日間 休日2日間	5,700円	7,000円
レンタカー・フェリー限定 大分・宮崎 乗り放題プラン ※5	大分・宮崎	大分・宮崎	全日3日間	5,400円	6,500円
			全日3日間	4,200円	5,000円
			全日3日間	4,400円	5,500円
			全日3日間	3,500円	4,500円
			全日3日間	3,000円	3,800円



ドライブパスについての詳しい情報・お申し込み・お問い合わせは NEXCO 西日本のサイト「みち旅」から!

みち旅 [みち旅](#) [検索](#)

※本割引プランのご利用には、事前申込が必要です。

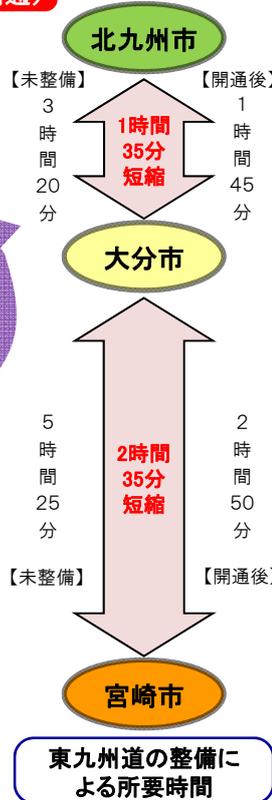
(参考) 未開通区間の開通による効果

- ▶ 東九州道の北九州～宮崎間において、椎田南IC～豊前IC間（約7.2km）が唯一の未開通区間です。
- ▶ 東九州道（北九州市～宮崎市間）の整備により、主要都市間の所要時間が約半分に短縮します。未開通区間が開通することにより一般道への乗り降りがなくなりスムーズな走行が可能となります。（未開通区間の開通による時間短縮 約10分）
- ▶ また、一般国道10号等から東九州道へ交通が転換し、一般道の交差点等での渋滞緩和や交通安全に寄与します。

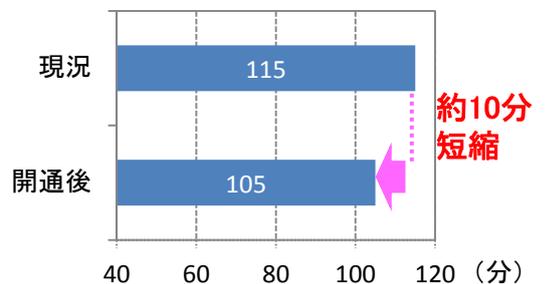
■東九州道(北九州～宮崎間)整備状況図



■残る未開通区間



《北九州市～大分市間 時間短縮効果》



■繁忙期(お盆期間)の混雑状況



・今年のお盆期間では、高速をご利用されたお客様のうち、8/13～8/15で約8,700台/日(※)のお客様が、当該区間を一般道を介して利用。 ※:非ETC車は含まれておりません。

・また、当該区間の付近で一般道を含めた交通混雑がみられ、8/13～8/15に、椎田南IC付近の一般国道10号(大分行き)の中村交差点から、東九州自動車道の本線にわたり3～10km程度の渋滞が発生。

東九州道の開通区間概要

- 東九州自動車道(東九州道)は、北九州市を起点として、福岡・大分・宮崎・鹿児島各県を結び、鹿児島市に至る延長436kmの高速自動車国道です。
- 当路線は、九州の高速自動車国道のネットワークを形成し、東九州地域の産業・経済・文化の振興と均衡ある発展を図り、また交通混雑の緩和、輸送時間の短縮など沿線都市の生活向上・活性化が見込まれるとともに、災害時などにおいて消防・救急活動などの速やかな対応を図るための緊急輸送路としての機能も担います。
- 今回開通区間の概要
 - 豊前IC^{ぶぜん}～宇佐IC^{うさ}(延長21.1km)：平成27年3月1日(日)
 - 佐伯IC^{さいき}～蒲江IC^{かまえ}(延長20.4km)：平成27年3月21日(土)
- ※今後、継続的な調査を行い、開通後のストック効果など、引き続きお知らせする予定です。

